


# 第46回国際日本文学研究集会 予稿集

THE 46<sup>th</sup> INTERNATIONAL CONFERENCE  
ON JAPANESE LITERATURE

2023年5月13日(土)～5月14日(日)

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館 

NATIONAL INSTITUTE OF JAPANESE LITERATURE  
NATIONAL INSTITUTES FOR THE HUMANITIES

使用言語 日本語



# 第 46 回国際日本文学研究集会 予稿集

THE 46<sup>th</sup> INTERNATIONAL CONFERENCE  
ON JAPANESE LITERATURE



## 開催にあたって

国際日本文学研究集会は、日本文化、日本文学に関する国際的な研究集会をもちたいという国内外のかねてからの声に応える形で、1977年11月に第1回が開催されました。同年6月に国文学研究資料館の開館式が行われておりますから、この集会はまさに当館と歩みをともにしてきた事業の一つといえるでしょう。

以来、本集会は「国内外の日本文学研究者による研究発表と討議により、広い視野からの日本文学研究の進展を図り、研究者相互の国際交流を深める」という設立趣旨のもと、継続して開催され、今年で第46回を迎えることとなりました。

この間、日本文学・文化研究のあり方は多様化し、国際的な研究集会や学会も増えてきましたが、本集会は当初の設立趣旨を受け継ぎつつ、日本文学研究のさらなる広がりと未来に目を向けていきます。国内外の研究者、さらには若手研究者の発表を歓迎いたします。

2023年4月

国文学研究資料館 国際連携部

国際日本文学研究集会は国際連携委員会の審査のもとに運営されています。

### 【国際連携委員会委員】

おくの くみこ 奥野 久美子 大阪公立大学大学院文学研究科 教授

こうの きみこ 河野 貴美子 早稲田大学文学学術院 教授

さいとう まさお 斎藤 理生 大阪大学大学院文学研究科 教授

すずき けんいち 鈴木 健一 学習院大学文学部 教授

にいみ あきひこ 新美 哲彦 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授

ひらの たえ 平野 多恵 成蹊大学文学部 教授

ジョナサン ズイッカー Jonathan Zwicker カリフォルニア州立大学バークレー校 准教授

ビュールクトーヴェ ヨハンナ Bjoerk Tove Johanna 埼玉大学人文社会科学研究科 准教授

かんさく けんいち 神作 研一 国文学研究資料館 副館長

ふじざね くみこ 藤實 久美子 国文学研究資料館 教授 研究主幹

さいとう まおり 斎藤 真麻理 国文学研究資料館 教授

ダヴァン ディディエ Davin Didier 国文学研究資料館 准教授

やまもと よしたか 山本 嘉孝 国文学研究資料館 准教授

ノット ジェフリー Knott Jeffrey 国文学研究資料館 助教

# 目 次

## ■研究発表■

(発表要旨) 発表資料ページ

### 第1セッション

仏教文化のなかの琉球の御拝ツツ

イシカワシゲヨシ  
石川恵吉……(2) 3

日本における虎と竹の取り合わせに関する一考察

コウ ユ サ  
高 語莎……(7) 8

江戸の服制論とその思想系譜

リネ ペ アンドレ  
LINNEPE André……(12)

### 第2セッション

幸田露伴の趣味論について

リョウ チン キ  
梁 鎮輝……(13) 14

—時代の正当なる批判者となるために—

「存在」を体験する旅

フー レイ  
胡 蕾……(18) 19

—中島敦『わが西遊記』における「観察」の意味をめぐって—

太宰治『惜別』試論

マツダ シノブ  
松田 忍……(22) 23

—〈先代萩〉と〈三民主義〉を視座として—

### 第3セッション

真山青果『元禄忠臣蔵』と史劇の可能性

ヒラオ ソウ タ  
平尾 漱太……(27) 28

〈女学生〉から読む真杉静枝の戦時下文学

リョウ シュウケン  
廖 秀娟……(33) 34

田宮虎彦の作品検証から見えるもの

オオ タ カズナオ  
太田 一直……(38) 39

—『沖縄の手記から』『姫百合』などを中心に—

## 第4セッション

<家>の変容とその二重性

ケイ カウ  
桂 嘉雨……………(43) 44

:林芙美子『幸福の彼方』読解の試み

最果タヒの詩的な空間・空間的な詩

ビュッツァー サラ  
PUETZER Sarah……………(48) 49

## 第5セッション

『風雅和歌集』における禅宗和歌から見る

オウ カクカク  
王 格格……………(53) 54

花園院の禅宗主張の一側面

本居宣長の儒学受容史 —その京都遊学と交友を中心に

トウ ソカン  
鄧 楚涵……………(58) 59

平安初頭の紀伝道と天皇家における詩的リテラシー

ミン グッツィ ダリオ  
MINGUZZI Dario……………(63)

:『文華秀麗集』『経国集』所収「隴頭秋月明」詩群を例として

## ■インフォメーション・セッション発表■

売茶翁の人物像

キタムラ タクミ  
北村 拓海……………(66)

—山東京伝『復讐煎茶濫觴』を通して—

国際共修授業における古典読解

サトウ セキコ  
佐藤 勢紀子……………(67)

—「多言語で読む源氏物語」実践報告—

発表者紹介 ……………68

プログラム ……………74





## **第46回国際日本文学研究集会予稿集**

2023 年 5 月 1 日発行

編集・発行 **大学共同利用機関法人 人間文化研究機構**  
**国文学研究資料館**

〒190-0014

東京都立川市緑町 10-3


電話 050-5533-2911

FAX 042-526-8604

URL <https://www.nijl.ac.jp/>



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館 

NATIONAL INSTITUTE OF JAPANESE LITERATURE  
NATIONAL INSTITUTES FOR THE HUMANITIES